

会 議 記 録 (1)

会議名称	平成24年度 第4回北本市国民健康保険運営協議会
開会及び 開会日時	平成25年2月15日(金) 午後1時30分から午後2時30分
開催場所	北本市文化センター 第1会議室
議長氏名	会長 大熊利之
出席 委員 氏名	田村恵司、岡田定子、金田栄三、加藤耕一、荻野義信、鈴木義信、 野尻 学、大熊利之、小川楊子、岡田泰子、今井定好
欠席 委員 氏名	遠井勝弘、伊藤裕子、若林卓成、中崎正美
説明者の 職員氏名	保険年金課長 矢口 英夫 保険年金課主幹 加藤 孝文
事務局 職員氏名	保健福祉部長 谷澤 暢 保険年金課長 矢口 英夫 保険年金課主幹 加藤 孝文
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 諮 問 3 あいさつ 4 議事録署名委員の選出 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成25年度北本市国民健康保険特別会計予算(案)について (2) 平成24年北本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)(案)について 6 その他 7 閉 会
配 付 資 料	<p>〈当日配布資料〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 平成25年度北本市国民健康保険特別会計予算(案)について ・資料1-1 平成25年度北本市国民健康保険特別会計予算(案) ・資料2 平成24年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)(案)について ・資料2-1 平成24年度北本市一般会計特別会計補正予算及び補正予算に関する説明書

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
矢口課長	<p>1 開 会 1 開会 本日の会議は、委員15名中、現在11名が出席されていますので、会議開催要件の過半数を超えております。従いまして本会議は成立いたしますので報告申し上げます。</p> <p>では、次第に基づきまして進めていきたいと思えます。</p> <p>2 諮問 谷澤保健福祉部長</p> <p>3 あいさつ 会 長 大熊 利之 氏 (一略一)</p> <p>4 議事録署名委員の選出 署名委員 金田 栄三 氏 加藤 耕一 氏</p> <p>5 議 事</p> <p>では、北本市国民健康保険に関する規則第4条第1項の規定により、議長を大熊会長にお願いします。</p>
大熊議長	<p>それでは、次第に沿って議事を進めたいと思えます。 始めに、(1)平成25年度北本市国民健康保険特別会計予算(案)について、事務局から説明を求めます。</p>
矢口課長	<p>—配布資料1、資料1-1を示して説明— (一略一)</p>
大熊議長	<p>ただいまの説明について質問がありましたら、挙手のうえ発言をお願いします。</p>
鈴木委員	<p>前年度と比べ、特別会計で変更点等に変更はありますか。</p>
矢口課長	<p>平成24年度と同じような状況となっています。新たな事業に取り組むという計画は今のところありませんので、この予算には含まれておりません。</p>
今井委員	<p>予防事業として、何か目玉になるような取り組みを推し進めていったらどうですか。</p>

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
矢口課長	現状、予防事業については特定健康診査等検診事業（メタボ検診）と、人間ドック検診等補助金制度、平成 23 年 10 月からは脳ドック検診も対象にして実施しております。平成 23 年度以降、人間ドックについては指定医療機関以外でも補助の対象となっており、年々受診者は増えております。また、健康づくり課の事業の一環で、30 歳以上の女性を対象にした女性検診を行っており、国保加入者が受診した分は負担しております。
加藤委員	高齢者もどんどん増加するので、予防事業として体を動かすような事を行ってみてはどうですか。例えば、土いじりをするのは体に大変良いと聞いています。
矢口課長	医療費を抑制するというのはいろいろあると思いますが、いかに健康を保持するか、いかに医療機関にかからないようにするか、早期発見の為にどういうことをやるか、だと思います。予算的なこともありますが、市の国保の中で対応できるかどうかとも今後の検討課題だと認識しています。
加藤委員	こちらの予算でやることは大変難しいかと思います。農業関係の団体で事業を展開していけばいいなと思っています。年々予算が増加しているのは承知しているので、国保の予算ではないところで協力していけたらと思っています。
大熊議長	ぜひよろしく願いいたします。
荻野委員	共同事業拠出金と共同事業交付金がありますが、北本市は交付された額の方が多いいいことですか。
矢口課長	予定ではその通りです。逆を言うとそれだけ支払う医療費が多いということで、支払いが多い市町村にはなるべく多く支援金という形で支給されます。この積算については、国保連合会で各市町村の状況をみて割り振りを行っていますが、今は概算ですので最終的にこの金額が入ってくるとは限りません。
金田委員	国保被保険者の年齢別構成比はどのようになっていますか。
矢口課長	平成 24 年 6 月末、国保税を賦課した時点での被保険者の状況ですが、加入者数は 20,741 人、30 歳未満が 3,411 人（16.4%）、30 歳から 60 歳未満が 6,064 人（29.2%）、60 歳から 75 歳未満が 11,266 人（54.3%）と、60 歳以上が半数を占めており、全国的にも同じような傾向かと思われます。
大熊議長	他にございますか。 ないようですので、(1) 平成 25 年度北本市国民健康保険特別会計予算（案）については、原案のとおり異議なしでよろしいですか。

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
大熊議長	<p>「異議ありません。」という発言あり。</p> <p>それでは、(1)については、原案のとおり、異議のない旨、答申したいと思います。次に、(2)平成24年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)(案)について、事務局から説明を求めます。</p>
矢口課長	<p>—配布資料2、資料2-1を示して説明— (一略一)</p>
大熊議長	<p>ただいまの説明について質問がありましたら、挙手のうえ発言をお願いします。</p>
今井委員	<p>平成24年度の保健事業費が補正されるとのことですが、平成25年度の予算が補正前と同額ですが増額せずに大丈夫でしょうか。</p>
矢口課長	<p>予算を立てる時期と補正をする時期がずれており、当初予算は10月に予算を上げています。最終的に平成25年度は600万円の予算額ですが、状況によっては途中で補正せざるを得ないかと思えます。</p>
大熊議長	<p>他にございますか。</p> <p>ないようですので、(2)平成24年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)(案)については、原案のとおり異議なしでよろしいですか。</p> <p>「異議ありません。」という発言あり。</p>
大熊議長	<p>それでは、(1)と(2)については、原案のとおり異議のない旨、答申したいと思います。これにて審議を終了し、議長の職を解かせていただきます。</p> <p>6 その他</p> <p>特になし</p> <p>7 閉 会</p> <p>～閉会のあいさつ～</p>
小川副会長	<p>以上をもちまして、平成24年度第4回北本市国民健康保険運営協議会を終了いたします。</p>

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
議事の概要を記載し、その相違なきを証するためにここに署名する。	
平成25年2月22日	
会 長	大熊利之
署名委員	金田栄三
署名委員	加藤耕一